₩ 職員募集中!

育生会では、病棟で働く職員を募集しています。ブランクのある方、子育て中の方も大歓迎。24時間院内保育所がありますので、安心して働いていただけます。

久野病院(救急指定病院)

●看護師 ●准看護師 ●看護助手

お問い合わせ: tel.075-541-3136 (看護部長)

第二久野病院 (介護療養型医療施設)

●看護師 ●准看護師 ●介護職員

お問い合わせ: tel.075-551-3522 (看護部長)

育生会のホームページ リニューアル

育生会の取り組みや入院案内、看護部のページなどを一新し、情報の整理を行いました。



第二久野病院夏祭り

「第二久野病院夏祭り」を8月21日に開催しました。 残暑が厳しい中、たくさんのご家族や近隣の皆さまに もお越しいただき、入院患者さんと共に金魚すくい や盆踊りなどを楽しみました。今年も多くの来場 者があり、当院では一番の大きなイベントになり ました。

g.

「生き方探求チャレンジ体験」で 中学生が久野病院体験!

「生き方探求・チャレンジ体験」は、京都市が取り組む事業で、中学生が5日間、企業や施設で職業体験をするものです。久野病院でも、6月14日~18日の5日間、2名の中学生に参加していただきました。

さまざまな部門を見学し、職員や患者さんとふれあい、医療と命の大切 さを学んでもらえたのではないでしょうか。

●京都市立桃陵中学校 Fさん

この1週間 (5日) すごく短く感じました。病院はさまざまな職種の人が協力して成り立っていて、とても素晴らしい仕事だと思いました。将来は人の役に立てる仕事をしようと思いました。お忙しい中、ありがとうございました。

●京都市立桃陵中学校 Yさん

私は、将来看護師になりたいと思い、久野病院での体験を希望しました。この5日間を通して、いろんな体験をし、たくさんのことを学びました。例えばコミュニケーションのとり方です。身ぶり手ぶりでわかりやすく伝えたり、大きな声で聞こえやすく話したり、実際に体験して改めてコミュニケーションの大切さを学びました。5日間、本当にありがとうございました。

医療法人社団育生会 http://kuno-hospital.or.jp

久野病院を中心として5つの介護施設と事業所があり、地域での在宅医療・在宅介護を 支援するシステム整備に力を入れています。

久野病院 財)日本医療機能評価機構認定病院/199床



第二久野病院 全床療養病床/217床

京都市東山区本町21丁目459番地 1075-551-3522 2000 075-551-3526

第二久野病院介護支援センター

京都市東山区本町21丁目459番地 回 075-551-3527 図 075-551-3521

訪問介護ステーション ふかくさ

京都市伏見区深草西浦町8丁目15番地 🔟 075-645-5450 🖾 075-645-5455

介護サービスセンター ふかくさ・グループホーム ふかくさ 京都市伏見区深草西浦町8丁目15番地 四 075-646-2666 四 075-646-2667



地域と育生会をつなぐ情報誌 IKUSEIKAIHO





「回復期リハビリテーション病棟」オープンから一年が経って…

久野病院がある東山区は、65歳以上の人口に占める割合が京都でも一番高く、超高齢社会の地域です。

リハビリテーション医療が、急性期・回復期・維持期と切れ目なく継続されるための地域システムを担うべく、

昨年6月に回復期リハビリテーション病棟をオープンし、一年が過ぎました。

近隣の急性期病院をはじめ、地域の開業医の先生方の協力もあり、まだまだ課題は多いながらも

スタッフ一同、医療活動に取り組んでいます。



photo:久野病院の屋上から眺めた稲荷山

久野病院における地域連携室

地域に開かれた病院として、久野病院、第二久野病院のもと、地域の病院や診療所の先生方と連絡を取り合い、病診連携、また病病連携に取り組むことで、地域から求められる役割を果たせるよう努めています。特に回復期リハビリテーション病棟では、自宅復帰を実現するため地域連携が重要になります。当院では「地域連携パス」に参加し、急性期病院との連携も行っています。また、自宅復帰のため、育生会の関連施設や介護サービス機関との連携も重要で、退院後の生活を支えるためのサポート体制を充実させていくために、顔の見える連携をめざし、病院・施設への訪問も始めています。さらに、地域連携機関の先生方からの放射線課機器によるCT・MRI検査のご依頼にも速やかに対応させていただいています。「スピーディ・正確・安全・丁寧」を目標に掲げ取り組んでいます。

地域連携室としてまだまだ取り組むべき課題は多くありますが、これからも機能の充実を図り、患者さんやご家族はじめ、地域の先生方からのご要望にお応えできるよう、さらなる努力をしてまいります。ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

理念

「和」を原点として、心のかよう 高度な医療と介護を誇りと真心で実践し、 地域から信頼される病院であること。

基本方針

高度医療の充実 救急医療の対応

安全な医療の確立 地域の医療・社会との連携

高齢化社会への対応 納得診療の実践

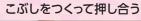
患者様の権利

医療法人社団 育生会は、患者様の権利を尊重し、 適切で安全な医療と介護の提供に努めてまいります。

- 患者様の人格を尊重します。
- 患者様が適切な医療や介護を平等に受ける権利を 韓重します。
- 患者様が治療方法を選択する権利を尊重します。 患者様のプライバシーが守られる権利を尊重します。

かんたん健康ストレッチ

辛い肩こり、多くの方が経験される症状で すよね。今回は、そんな肩こりを軽減する、 自宅で簡単にできる体操を紹介します。 首から肩の関節を柔らかくする・縮んで緊 張した筋肉を伸ばす・筋肉を増強すると いった、ふだん使っていない筋肉を十分に 使うことが大切です。





左手のこぶしを右手で包み、 前後に押し合う



手を組みかえて前後に押し合う





ポイントは、けんこう骨あたりを 意識して、ゆっくり大きな動作で 行ってください。 少しずつでも毎日続けることが 大切です。

リハビリテーション課

理学療法士10名、作業療法士4名、言語聴覚士1名、マッサージ師3名

6月から回復期リハビリテーション [を取得し、 さらに充実したリハビリテーションの実施に努めています。

2009年6月に回復期リハビリテーション病棟がオープンし、リハビリ テーション課では人員体制を整えてきました。

在宅復帰に向けさまざまな障害のある患者さん一人ひとりにあったリハ ビリ計画を立て、可能な限り機能回復を目指し、残された機能を最大限 に高めるため、自分たちの専門的な知識や技術を使い、患者さんにより 適切なリハビリテーションを提供できるよう日々努力しています。

リハビリテーション課の新しいスタッフ



理学療法士 永嶋 剛



理学療法士 澤 麻衣子



理学療法士 高松 寛史



作業療法十 石田 絵美



言語聴覚士 三宅 未知



第45回 京都病院学会で研究発表

6月13日(日)、京都府医師会館で開催された「第45回京都病院学 会 に参加し、育生会からは6 題発表しました。また、医師部門の第 31群243~245と第32群246~250の8演題では、久野成人理事長 が座長を務めました。

「立体変化の意義づけを試みて~体位変換表の導入~」 久野病院 看護師 橋本賢尚

「少人数で安全・安楽にベッド移動できる看護用具の考案」 久野病院 看護師 澤田有里子

「経管栄養から口から食べるという事を試みて」 第二久野病院 看護師 津田敦子

「注射業務での取り組みと長期実務の実習の対応」 久野病院 薬局 薬剤師 杉本 真木子

「放射線科における高齢者医療の向上について」 久野病院 放射線課 診療放射線技師 鷲見 和俊



「回復期リハビリテーション病棟における在宅復帰への取り組みと現状報告」 久野病院 リハビリテーション課 理学療法士 岡本真実

あなたの安心と笑顔のために、わたしたちは応援します!

2009年に伏見区深草西浦町で開設してから、この春で1年が経ちました。 行事を通じて季節を感じ、参加することで地域・ご家族と職員との交流が生 まれるようになりました。これからも高齢者の方々が、安心して、住み慣れた 地域で生活を送れるよう、職員一同、日々努めていきます。

介護サービスセンター ふかくさ

小規模多機能型居宅介護施設

開設してから1年間、利用者さんとご家族に信頼していただけるよう、サービス の提供に取り組んでいます。施設の利用が不慣れで不安を感じていらっしゃる 方にも、安心してご利用いただけるよう、ご家族とも連絡を取り合い、心身と もに充実した時間を過ごしていただけるよう心がけています。春のお花見、夏 のそうめん流し大会、秋には動物園など、季節感のあるレクリエーションを行っ ています。これからも皆さんの意向をできるだけ取り入れ、楽しい時間を過ご していただける、充実した介護サービスセンターにしていきたいと思います。

グループホーム ふかくさ

認知症対応型共同生活介護施設

共同住居の形態で、職員と利用者さんがともに食事のしたくや掃除、趣味活 動を通じて、家庭的で落ち着いた雰囲気の中で生活を送ることにより、認知 症の進行を穏やかにし、日々を過していただけるよう努めています。

職員が一人ひとりの声に耳を傾け、地域のなかで笑顔で過ごせるような施設 にしていきたいと思います。

お問い合わせ

介護サービスセンター・グループホーム ふかくさ **☎** 075-646-2666 (管理者:矢野) 京都市伏見区深草西浦町8丁目15番地 FAX.075-646-2667

第2回 夏祭り 8月22日、夏の大イベント「夏祭り」を大勢の

参加者で盛大に開催いたしました。この日は職 員が浴衣に着替え、施設も夏祭りらしく飾り付 け利用者さんやご家族と楽しく交流することが できました。施設前のガレージでは、焼き鳥・ 焼きそば・焼きトウモロコシを焼き、皆さんに食 べていただきました。後半は、利用者さん同士



やご家族の方々との交 流を深めるなかで、懐 かしい歌「青い山脈」 などをみんなで合唱 し、盛況のうちに終え ることができました。

■ 小規模多機能型居宅介護施設とは…

介護が必要となった高齢者が、今までの人間関係や生活環 境をできるだけ維持できるよう、「通い」を中心に「訪問」 「泊まり」の3つのサービス形態が一体となり、24時間切れ 間なく提供する施設サービスです。

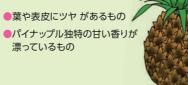
○ご利用できる方:京都市内に在住の方、共同生活ができる 方で、要介護度1~5の認定を受けられている方

■ 認知症対応型共同生活介護施設とは…

認知症の高齢者が、身体状況・性格など、個性や尊厳、過去 の貴重な体験に合わせて「その人らしいライフスタイル」で 過せる安心・安全な生活環境を提供す施設サービスです。

◎ご利用できる方:京都市内に在住の方、認知症の診断を 受けている方、共同生活ができる要介護度1~5の認定を 受けられている方

パイナップルの 正しい選び方



<食品成分表 (可食部100gあたり) >

●水分:85.5g

●炭水化物:13.4g

- ●エネルギー:51kcal ●ビタミンB1:0.08mg ●ビタミンB2:0.02mg ●たんぱく質: 0.6g ●ビタミンC: 27mg
 - ●食物繊維:1.5g

すぐれた果実パイナップル

おいしいだけでなく、美容と健康に良い栄養素がいっぱい!

「歴史的酷暑」だった今夏、皆さんの胃腸は少々滅入っていませんか? こういう時は、くだもののチカラを借りて元気に乗り切りましょう! くだものと言えばいろいろありますが、今回は「パイナップル」。豊かな香り と果汁があり、さわやかな酸味と甘さが魅力のフルーツ。代謝を促すビタミ ンB1が多く、ビタミンB2、C、クエン酸も含まれるため、疲労回復、便秘予 防、老化防止などの効果が期待できます。 管理栄養士 加納 優子